

# 平成29年度第2回防府市観光振興推進協議会 資料

# 平成29年度事業進捗状況【重点事業1】「幸せます」を結ぶプロジェクト

## 取組項目

- 観光協会の運営体制の強化(コンベンション協会設立に向けて)
- 地域と各種プロジェクト等の観光人材の育成
- 観光振興に向けた全市的な気運醸成と推進体制の構築

### ○観光協会助成事業(29, 895千円)

(一社)防府市観光協会への運営助成

(一社)防府市観光協会は、平成30年度に定款の一部改正により、組織名称等の変更を予定。

### ○観光まちづくりプラットフォーム整備事業(14, 900千円)

- ・情報一元化事業

観光における「ワンストップ窓口」を構築するため、観光ポータルサイト「たびたびほうふ」を昨年9月1日に開設、運用を開始。

※地方創生推進交付金を活用し、観光協会の組織強化・人材育成につながる以下の事業を展開。

- ・まち博インストラクター養成事業
- ・DMO人材育成事業
- ・まちなみサイクル事業
- ・4市周遊観光ルート造成事業

### ○観光地魅力創造事業(4, 269千円)

- ・「ほうふ幸せます まち博」を主催する、「防府市観光資源活性化協議会」への負担金等を支出。

### ○観光関連団体等連携・助成事業(5, 765千円+6月補正500千円)

- ・幸せますフェスタ実行委員会等へ助成金を支出。



ほうふ幸せますまち博フォーラム

# 平成29年度事業進捗状況【重点事業2】「幸せます」を創るプロジェクト

## 取組項目

- 「明治維新150年」に向けた観光需要の拡大
- 国内外に誇れる観光資源の創出と磨き上げ
- テーマ型ツーリズムの推進
- 「ほうふ幸せますまち博」の推進



日英饗応料理の再現



防府のお宝大募集

### ○明治維新150年事業(1,798千円)

- ・ 「防府市明治維新150年プロジェクト」を推進するため、協議会に負担金を支出。
- ・ 「ほうふ観光維新」として、3つの柱による諸事業を展開

- 日英饗応料理の再現 (1/31発表会) と
- 「維新之宴」バスツアー開催 (3/17)
- 防府のお宝大募集 (インスタグラムを活用した情報発信事業)
- (募集期間: 昨年12/20~本年2/20)



旧毛利家本邸  
ライトアップ

### ○観光地魅力創造事業(再掲)

◎「ほうふ幸せます まち博」プレ開催 (22プログラム)

### ○観光関連団体等連携・助成事業(再掲)

- ・ 「幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン」への参画 (PRイベント出展、コナンミステリーツアー、おもてなし竹灯楼等)

### ○観光バス運行事業(2,944千円)

#### これまでの乗車実績

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
春季	-	383	345	276	373	1,102	477
秋季	519	217	383	327	361	156	196
合計	519	600	728	603	734	1,258	673



「ほうふ幸せます まち博」  
プレ開催

取組項目

- 戦略的なマーケティングの実施
- 「幸せます」を活用した商品の磨き上げ
- ほうふプロモーションの推進

○観光振興広告宣伝事業(14,695千円)

観光客誘客のため、広報宣伝、マスメディア広告、**観光ポスター**、パンフレット等の作製等。

◎ J R新山口駅デジタルサイネージ広告等

◎ 山口宇部空港、J R 駅、高速道路 S A 等へ

観光ポスター等の広告掲出

※民間事業者等との新たな連携として、日本航空株との協働プロモーションを山口宇部空港にて昨年7月・**本年2月14日**に実施

※地方創生推進交付金を活用し、広域周遊観光促進につながる観光プロモーション事業を実施

◎ デジタルサイネージ用動画コンテンツの制作

◎ 「**首都圏における地域産品紹介連動型観光プロモーション**」の実施



玉祖神社と幸せますの観光ポスター



航空会社との協働プロモーション



東京ミッドタウン内店舗 「The Cover Nippon」

## 取組項目

- 戦略的なマーケティングの実施
- 「幸せます」を活用した商品の磨き上げ
- ほうふプロモーションの推進

## ○観光振興協定事業(1, 193千円)

周南市との観光振興協定に基づき、両市関係者で構成する協議会に負担金を支出し、観光誘客イベント事業等を実施。

◎岡山市（昨年7月）において、合同で観光PRイベント「旅ミルン」に出展を実施。

◎観光プロモーション動画の製作。ホームページ等への掲載。

◎広島エリアにおける広域誘客広告の掲出

（映画上映前CM、商業施設エレベーター扉広告）

◎「愛情防府フリーマーケット」において、合同で観光PRブースを出展。

◎「路線バスの旅」パンフレット作成

## 山口県防府市・周南市連携観光イメージ動画



## 平成29年度事業進捗状況【重点事業4】「幸せます」でもてなすプロジェクト

## 取組項目

- おもてなし力の強化
- 観光基盤の整備
- 外国人観光客の増加に向けた国際観光の推進
- クルーズ船の誘致促進

## ○観光地魅力創造事業(再)

- ・「幸せますステーション」の認定  
(3月27日現在11店舗)

## ○観光関連団体等連携・助成事業(再)

## ○まちの駅管理運営事業(19,417千円)

## ○三田尻塩田記念産業公園管理運営事業(9,146千円)

## ○サイクリングターミナル管理事業(4,022千円)

## ○観光情報館(コア銀座)管理事業(1,124千円)

○海水浴場管理事業(5,182千円+12月補正12,205千円)  
平成30年度の海開きにあわせ、水洗化及び多目的トイレを整備。○観光施設等管理事業(19,473千円+6月補正予算 121千円)  
やまぐちビュースポット看板の設置

## ○観光駐車場整備事業(18,000千円)

## 防府市幸せますステーション

店舗・事業所名
スマイルほうふ
潮彩市場防府
笑顔ステーション・右田
着物リメイク会
デザインプラザHOFU
毛利ミュージアムショップ ギャラリー舞衣
防府グランドホテル
三田尻塩田記念産業公園
きいさんねー
山頭火ふるさと館
防府市地域交流センター アスピラート

Yamaguchi View Spot No.55

 イングリッシュオークの木





防府は、元治元年(1864)に伊藤博文・井上馨が英国留学を中絶して帰国した際に上陸した地であり、明治の終わり頃には、富海海岸の美しさに魅了された英国出身のエドワード・ガントレット博士らが、富海の観光地としての価値を広めるなど、古くから英国と縁のある地です。

この木は、昭和50年(1975)に英国のエリザベス女王が来日された際、駐日英国大使館の庭にお手植えされたイングリッシュオークの木の木にあたり、木の成長と共に子どもたちの成長を願って、山口日英協会から富海小・中学校に贈呈されました。

■English Oak Tree

Tonomi Town is a famous place where Hirobumi Ito (later the first Prime Minister of Japan) and Kaoru Inoue (later Minister of Foreign Affairs of Ito Cabinet) landed at when they discontinued study abroad in England and returned to Japan in 1864 and also has had a connection with England since long ago by the contribution of Dr. Edward Gamblett from England who was fascinated by the beautiful sight of Tonomi seashore and promoted widely Tonomi as a tourist spot in the end of Meiji period. A young English Oak tree, the third generation of the English Oak which was planted by Queen Elizabeth in the garden of British Embassy Tokyo when she visited Japan in 1975, was presented from Yamaguchi Nichi-Ei Kyokai (Yamaguchi Japan-England Association) to Tonomi elementary and junior high school to pray for happy growth of children together with the presented English Oak.

感動維新、山口県

やまぐちビュースポット看板

## KPI(Key Performance Indicators)の達成度

目標値1 観光入込客数 (人)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
当初目標						2,200,000	2,200,000以上
現在目標				2,240,000	2,360,000	2,360,000	2,400,000以上
実績	1,866,333	2,219,808	2,152,760	前年比2.0%増			

目標値2 延べ宿泊者数 (人)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
目標				73,000	81,000	89,000	97,000
実績	63,382	61,884	65,716	前年比3.5%増			

目標値3 観光案内所利用者数 (人)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
当初目標						13,000	13,000以上
現在目標				14,000	17,000	20,000	20,000以上
実績	11,885	13,064	10,341	前年比35%増			

目標値4 「幸せますステーション」認定店舗数 (店舗)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
目標					25	40	40以上
実績	0	23	1	11			

目標値5 着地型旅行商品(滞在交流型プログラム)の造成数 (件)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
目標					50	10	10件以上
実績	0	10	5	24			

目標値6 「地旅」参加人数 (人)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
目標					600	600	600以上
実績	422	423	256	666			

目標値7 大型クルーズ船の寄港回数 (回)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
目標					1	3	3以上
実績	0	1	0	1			

目標値8 外国人観光客数 (人)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
当初目標							5,000
現在目標				7,400	8,000	9,000	10,000
実績	2,280	7,159	7,210	9,442			

目標値9 「幸せます」の認知度  
地域ブランドランキング (位)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
目標				300	200	50以内	50以内
実績	404	411	419				

「幸せます」の認知度 (%)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
目標					80	80	80%台を維持
実績	74.8	-	-	-			

目標値10 「幸せます」観光ガイドの人数 (人)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31(総合戦略KPI)	H32
目標					0	0	5
実績	0	0	0	0			

# 平成29年度(当初)・30年度予算(案)における観光関係予算の増減

資料3

	重点事業との関係	事業名	主な使い道	H29当初	H30当初	差
1	1	観光協会助成事業	観光協会運営への補助金	29,895	34,135	4,240
2	1	観光まちづくりプラットフォーム整備事業	人材育成、観光ルート造成等の経費	14,900	0	-14,900
3	1、2、3、4	観光地魅力創造事業	活性化協議会の負担金等	4,269	27,334	23,065
4	1、2、3、4	観光関連団体等連携・助成事業	幸せますフェスタ実行委員会、山口県観光連盟等への負担金補助金	5,765	6,715	950
5	2	明治維新150年事業	防府市明治維新150年事進協議会への負担金等	1,798	5,851	4,053
6	2	観光バス運行事業	定期観光バス運行の補助金	2,944	900	-2,044
7	3	観光振興広告宣伝事業	プロモーション経費	14,695	11,926	-2,769
8	3	観光振興協定事業	周南市・県央連携都市圏域との共同事業	1,193	1,364	171
9	4	まちの駅管理運営事業	うめてらすの運営経費	19,417	20,043	626
10	4	三田尻塩田記念産業公園管理運営事業	塩田公園の運営経費	9,146	8,310	-836
11	4	サイクリングターミナル管理事業	サイクリングターミナルの運営経費	4,022	1,850	-2,172
12	4	観光情報館(コア銀座)管理事業	コア銀座の管理経費	1,124	1,120	-4
13	4	海水浴場管理事業	海水浴場の維持管理経費	5,182	26,715	21,533
14	4	観光施設等管理事業	市所管の施設管理経費	19,473	2,734	-16,739
15	4	観光駐車場整備事業	観光駐車場の整備費	18,000	0	-18,000
		合計		151,823	148,997	-2,826

## 重点的に取り組む事項

- 「防府市明治維新150年プロジェクト」に掲げる諸事業の着実な推進。
- 中核事業である「ほうふ幸せます まち博」の本格開催。
- 「観光まちづくりプラットフォーム」の形成。
- 訪日外国人旅行者を含む観光客のより一層の誘客。



ほうふ幸せますまち博



琴演奏

毛利邸で和を楽しむ  
プレミアム



抹茶体験



明治維新150年関連行事



観光協会総会



着物体験と  
安芸ひろしま武将隊

## 防府市明治維新150年プロジェクトの内容

区分	事業名	内容
市民の意識啓発・機運醸成 (ココロ)	(仮称)「おもてなしガイドブック」の作製	平成29年度に募集した「防府のお宝」(インスタグラムの写真)と、市民による「おもてなし」に関するコラムを挿入した、写真集の要素も併せもつ、新たな防府の観光ガイドブックとして作製する。
	講演会・企画展の開催	各団体による明治維新150年をテーマとした講演会等の開催。 ・防府史談会主催の歴史講演会「(仮題)石見口の戦い」「(仮題)芸州口の戦い」 ・防府市文化協会主催の防府市文化協会創立20周年記念祭[平成30年6月23日(土)] (仮題)明治150年記念語り芝居「高杉晋作と望東尼そして幕末・維新の防府」 ・文化財郷土資料館「(仮題)明治150年関連企画展」
	市広報「ほうふ」への特集企画	「防府市明治維新150年プロジェクト～ほうふ観光維新」をテーマとして、市広報「ほうふ」の毎月1日号に「明治維新150年」関連事業の取り組みや実施イベントの特集ページを掲載する。
未来を担う人材育成(ヒト)	「菅公みらい塾」での明治維新150年関連講座開催	「明治維新150年」を「菅公みらい塾」の年間を通じたサブテーマに設定し、関連する学習講座を実施。幕末から明治、現在、未来の防府市の歴史、文化、産業等について、主体的、体験的に学ぶ。
	「ほうふ幸せます人材バンク」指導者への支援	ほうふ子ども歴史学び隊により、「まち博」のプログラムとして実施される、「(仮題)「ほうふ子どもまち博」2018～子ども達の思いが詰まったお店が防府天満宮に大集合!～」の開催支援。初年度である平成30年度は、牟礼地域の子ども達を中心に参加者を募集し、小中学生自らがまち博プレイヤーとなり、企画、運用を行う。
	まち博コーディネーター及びまち博プレイヤーの育成	防府一円を会場として、本市の歴史・文化・食・自然などをテーマとした様々な体験プログラムを一定期間に集中的に行う「ほうふ幸せますまち博」を運営するコーディネーター(まち博運営の調整者)及びプレイヤー(観光プログラムの担い手)の育成を、平成29年度に引き続き実施する。また、山口大学との連携協定に基づいて山口大学国際総合科学部の学生が参画する。

## 防府市明治維新150年プロジェクトの内容

区分	事業名	内容
未来を担う人材育成（ヒト）	「幸せますステーション」の拡充等	市内店舗・事業所等において、来訪者の受入や情報発信を行うことができる施設である「幸せますステーション」を拡充するため、認定講習会や認定ステーションへの支援を行うほか、「まち博」開催期間中に幸せますステーション間での連携イベントを実施する。 また、観光関連事業者等と連携した「おもてなし講習会」を実施する。
観光プログラムの創出（コト）	「ほうふ幸せますまち博」の開催	「ほうふ 幸せます まち博」を、平成30年9月1日（土）から11月末までの3ヶ月間行う。本格開催にあたり、プログラム数を50プログラムに増加させ、質・量ともに魅力のあるものに充実を図り実施する。 なお、平成30年9月1日（土）に行われる防府商工会議所青年部中国ブロック大会分科会のイベントを、「まち博」のオープニングプログラムとして開催する。
	毛利邸で和を愉しむプレミアム	旧毛利氏本邸を舞台として、抹茶接待、着物体験、盆栽等の展示といった和文化体験行事を、本物の和を追及した演出を行い、「毛利邸で和を愉しむプレミアム」として開催する。なお、開催期間中、外国人旅行者等を招待して、情報発信を行う。
	防府展の開催	三田尻御茶屋（英雲荘）において、平成29年10月に開催した前回の「防府展」で、幕末激動の時代における三田尻文化を表現した作家たちが、音をテーマにしたART「音連れ」を開催する。
	日英饗応料理の一部再現	平成30年4月29日（日）に特別企画第二弾として、日英饗応料理を食す会を桑華苑にて行うほか、「まち博」の食のプログラムとして、日英饗応料理を取り入れる。
	（仮題）ご当地アイドルと巡る「防府の幕末維新のゆかり」	地元出身のご当地アイドルと市内の観光名所等をめぐり、現地で写真撮影会等を行うバスツアーを、「まち博」開催期間中に、実施する。

# 「ほうふ幸せます まち博」の本格開催

## 平成30年度の取組

- 平成30年9月から11月にかけて、市内一円を会場と見立て、様々な体験プログラムを実施する「ほうふ幸せます まち博」を本格開催する。
- まちあるき、芸術作品との触れ合い、グルメ体験をはじめとした、50以上のプログラムを準備中。
- 魅力あるプログラム作りと、着実に集客につなげる告知が課題。
- 新たな取組として、インターネットによる予約受付システムを構築中。

## ■スケジュール(予定)

平成30年 4月 ワークショップの開催  
 6月 プログラム取りまとめ、パンフレット製作開始  
 8月 パンフレット完成、参加予約開始  
 9月～11月 まち博実施(3か月間)  
 12月 ふりかえり会

## ■本年度実施予定のプログラム例



### 狛犬ウォーク

狛犬研究家がガイド役となって市内の神社にある狛犬の特徴を解説するウォークツアー。専門家による熱心な解説が参加者の心を惹き付けます。



天満宮yogaとマクロビオティックランチ  
 専門家による指導のもと、防府天満宮春風楼でyoga体験をします。体験後は、「長寿・健康」をテーマとした特製弁当をいただき、心身ともにリフレッシュしていただけます。



### 作って、使って、識る萩焼陶芸体験

市内にある萩焼窯元で、陶芸作家に直接指導を受け、「手びねり」作陶体験をします。また、萩焼にまつわるお話を聞きながら、陶芸作家の伝統を守り続ける心に触れます。



幸せますほうふ はらいっばいポタリング  
 ポタリング(散歩感覚のサイクリング)をしながら、市内各地を訪ね、ミルク鍋、カフェ等で食べ歩きをします。休憩中の交流のひと時が格別です。

# 「観光まちづくりプラットフォーム」の形成

## (一社)防府市観光協会の組織強化

- 平成30年度から新たに「コンベンション誘致活動」に取り組むため、専門人材によるセールス活動を開始。
- 組織名称を「(一社)防府観光コンベンション協会」に名称変更するとともに、運営体制強化のため、定款の一部を改正予定。

### ■主な取組

1. コンベンション誘致活動等の本格開始
  - ・コンベンション誘致担当者を雇用し、セールス活動を開始
  - ・「コンベンション開催助成制度」の創設
2. 運営体制の強化
  - ・事業内容の拡充に備え、定款の一部を改正
  - ・事業内容の追加、理事定数の見直し検討



▲「防府市公会堂」大ホール(最大定員1,600人)

## 情報の一元化・ワンストップ窓口としての機能強化

- 観光協会が観光情報発信の一元管理を担い、戦略的な情報発信を行う。
- 平成30年から観光資源活性化協議会の事務局として、「ほうふ幸せます まち博」等の実施に合わせ、市内事業者と連携したキャンペーンの企画・運営をワンストップで行う。

### ■主な取組

1. 情報の一元化
  - ・ウェブサイト「たびたびほうふ」の安定運用
  - ・デジタルサイネージ、SNSのほか、各種媒体を戦略的に活用した情報発信
2. 「ワンストップ窓口」の強化
  - ・「ほうふ幸せます まち博」運営の司令塔として活動
  - ・まち博期間中に、市内事業者に呼びかけ誘客キャンペーンを企画・実施



デジタルサイネージ



観光情報ポータルサイト  
「たびたびほうふ」

## 訪日外国人を含む観光客のより一層の誘客

## 毛利邸で和を愉しむプレミアム

- 茶道体験、和服体験、いけばな、盆栽等、国指定重要文化財「旧毛利家本邸」及び国指定名称「毛利氏庭園」において、高級・上質の日本文化体験を外国人旅行者を招聘して展開。
- あわせて、高い価値を有する邸宅、庭園の価値を世界に発信。

## ■実施概要(案)

期 間:平成30年9月の8日間

9月15日(土)~17日(月・祝)

9月22日(土)~24日(月・祝)

9月29日(土)~30日(日)

内 容:茶道体験、和服体験、いけばな・盆栽等の展示、  
和文化解説

特 徴:県内及び近隣県の留学生、在留外国人のほか、  
外国人記者等を招聘し、会場においてSNS等で  
その場で情報発信。



## 外国人旅行者受入環境整備事業補助金(おもてなし補助金) 600千円

- 「防府市幸せますステーション」を対象に、インバウンド客の利便性向上に資する取組を支援。

## ■制度概要(案)

補助対象:認定幸せますステーションを対象とした、以下の取組

- ①外国語パンフレット、メニュー等の作成
- ②外国語看板等の作成
- ③外国語ホームページの作成
- ④無料Wi-Fiの設置
- ⑤案内用タブレットの設置

補助率:1/2(上限5万円、ただし、③と④は上限10万円)

